ふくおか シルバーだより

FUKUOKA

きっと、もっと、これから。

広報誌 2023.10 Vol.192

もくじ

特集 シルバーへの支援を市に要望

01 総合事業紹介

02 福祉・家事援助班 掃除講習会

03 就業先情報

04 わが町ぶらり散歩

05 安全・適正就業対策委員会だより

06 安全標語受賞者・会員紹介

07 7区通信・会員の広場

特集

シルバーへの支援を福岡市に要望

8月25日（金）に福岡市役所にて、地域社会に貢献する全国のシルバー人材センターの決意と活動状況を記した要望書を、中川理事長が高島宗一郎福岡市長と打越基安福岡市議会議長に提出しました。

高島市長宛の要望書は藤本広一福祉局長へ、打越議長宛の要望書は議長へ直接提出しました。

提出にあたり、中川理事長と津崎常務理事から事業進捗状況や課題、地域社会におけるシルバー人材センターの果たしている役割などを説明し、福岡市からの事業発注の確保や補助金の確保など、当センターへの支援について要望しました。

左から中川理事長、藤本福祉局長

左から中川理事長、打越市議会議長

令和5年度実績（令和5年8月）	会員数	男　性	女　性	就業者数	就業率
	6,771人	4,042人	2,729人	3,652人	53.9%

公益社団法人
福岡市シルバー人材センター
■https://www.fukuoka-sjc.org/

福岡市シルバー人材センター 生活支援事業所 活動報告

総合事業紹介

令和5年度（R5.8月現在）
サービス受注件数　254件
従事会員　115名

◆訪問アプリ導入

令和5年6月、総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）において、訪問アプリの導入を行いました。今まで、実績を紙のサービス提供表に記入し月末に提出していましたが、アプリの活用で日々の実績入力が可能になりました。

就業会員は、5月にアプリ導入の研修を受講し、6月から実際に活用を開始しました。事務局の不安をよそに、3か月後の今、80%の会員がうまく使いこなしており、「案ずるより産むが易し」を実感しております。

端末1台で直行直帰を実現！

訪問系アプリ

Care Palette（ケアパレット）
Home / Nurse

業務に即した操作性を追求した
訪問系サービス向けアプリ！

◆福岡市介護に関する入門的研修

超高齢化社会の日本では、「介護保険制度」はなくてはならないものです。シルバー人材センターが担う総合事業では、ちょっとした支援で高齢者の現在の生活が継続できる生活支援型（掃除・洗濯・買い物・調理）のサービスを提供しています。

サービス提供には福岡市が認める資格が必要となりますが、今年度も下記のとおり「福岡市介護に関する入門的研修」が行われます。研修のチラシは各出張所に配備しておりますので、ご興味のある方は出張所へお問い合わせの上、ぜひ受講していただき、シルバー人材センター生活支援事業所に登録いただきたいと思います。

募集開始	コース	会　場	1日目	2日目	3日目	4日目
9/15［金］	A	早良市民センター 早良区百道2丁目	11/1（水）	11/8（水）	11/15（水）	11/22（水）
	B	城南市民センター 城南区片江5丁目	11/2（木）	11/9（木）	11/17（金）	11/24（金）
	C	南市民センター 南区塩原2丁目	11/21（火）	11/28（火）	12/5（火）	12/12（火）
	D	博多市民センター 博多区山王1丁目	11/30（木）	12/7（木）	12/14（木）	12/21（木）
10/30［月］	E	東市民センター 福岡市東区千早4丁目	1/11（木）	1/18（木）	1/25（木）	2/1（木）
	F	ふくふくプラザ 福岡市中央区荒戸3丁目	1/12（金）	1/19（金）	1/26（金）	2/2（金）
	G	西市民センター 西区内浜1丁目	1/16（火）	1/23（火）	1/30（火）	2/6（火）

福祉・家事援助班

掃除講習会

8月18日(金)に、中央市民センター視聴覚室にて福祉・家事援助班「掃除講習会」が開催されました。

整理収納アドバイザーの余傳愛子(よでん あいこ)先生を講師にお招きし、20名が参加しました。

今回のテーマは「整理収納の基本講座」で、片付けの心得や整理の手順、衣類の収納方法などを実技を交えて学びました。

複数のグループに分かれて、整理整頓に関する体験談や意見を出し合うグループディスカッションの時間では、あらかじめ設定された時間内では終わらず、時間を延長して、大変充実した時間となりました。

また、衣類の収納方法を実技で学んだ際、たたみにくいパーカーやボックスシーツに、参加した会員のみなさんは、最初は手こずりながらも、真剣に取り組み、すぐに慣れてきた様子でした。

講習会の最後には、「自宅や、就業先でぜひ実践してみたい」と声が上がっていました。

講座の内容

1 人生後半お片付けの効果
2 片付けに必要な3つの力
3 整理の心得
4 片付いた後の暮らしをイメージ
5 整理の手順
6 衣類の収納方法
7 収納グッズの選び方

今後、福祉・家事援助サービスでは、11月に献立勉強会、12月に子育て支援サービス講習会を予定しております。ご興味のある方は、各出張所へお問い合わせいただくか、シルバー人材センターホームページをご確認ください。

就業先情報

令和5年度定時総会で発表された協力事業所顕彰の対象事業所へ
感謝状と記念品の贈呈に訪問いたしました。

［早良区］ BLD WEDDINGS株式会社 様

BLD WEDDINGS株式会社が運営するオーシャン&リゾートマリゾン（以下マリゾン）はシーサイドももち海浜公園の海に浮かぶリゾート施設で、レストランやショップ、結婚式場等がある複合施設です。

シルバー会員がこのマリゾンに派遣されている事から、6月26日（月）事務局の正田就業機会創出課長、中野委員長、藤本職員が訪れ、正田課長よりマリゾンの原田エグゼクティブコーディネーターに感謝状と記念品を贈呈しました。

シルバー会員の業務は駐車場案内とバスゲート受付、厨房の食器洗浄・収納、お客様ご案内等で7名がお世話になっています。婚礼で使用した食器・器具類の洗浄・収納等も含まれます。マリゾンの役員やスタッフの協力体制が整っている上、職場環境が良く、これからも就業継続及び拡大が見込まれそうです。

左から正田課長、原田様、中野委員長、阿部様

［西　区］ 社会福祉法人さわら会 あたごはま保育園 様

6月30日（金）、西区姪の浜2丁目に所在する、社会福祉法人さわら会あたごはま保育園を、津崎常務理事、正田課長、生島委員長が訪問し、園長の吉田様に「協力事業所顕彰」の感謝状と記念品の贈呈を行いました。

あたごはま保育園は、西区の優良企業である株式会社サワライズが運営するグループ企業で、令和3年12月から派遣契約を開始いたしました。同グループでは、ほかに有料老人ホーム「テラシス桜花」様と取引があり、主力取引先企業となっています。出張所としては、令和5年度約3,000千円を目標として取引を続けています。

左から吉田様、津崎常務

［西　区］ 社会福祉法人青柳会 成徳保育園 様

6月20日（火）、西区大町団地に所在する、社会福祉法人青柳会成徳保育園を、津崎常務理事、正田課長、生島委員長が訪問し、青柳理事長様に「協力事業所顕彰」の感謝状と記念品の贈呈を行いました。

成徳保育園は、園児の体力作り、食習慣の基礎作り、自主性を伸ばす、思いやりの心を育てるという保育理念のもと、丈夫な身体で、豊かな心をもち、考える力を養うことを保育目標にされています。

平成12年3月より賞状書きで取引が始まり14年2月駐輪場管理、16年5月～23年3月まで園バス運転業務、23年4月から駐車場案内業務を請負っています。年間で約670千円の取引となっています。

左から青柳様、津崎常務

91 わが町ぶらり散歩

東区

広報委員：宮川　洋

「香椎台おいの山公園」と「不老水」

「香椎台おいの山公園」

香椎台5丁目にある「香椎台おいの山公園」は、城ノ越山のふもとの宅地開発によってつくられ、平成13年に開園しました。この公園は、自然樹林をはさんで上段の多目的広場と、下段の遊具広場からなっています。下段の一角には、仲哀天皇のひつぎを作ったとの言い伝えも残る香椎宮御神木「大槙」(公園管理外)があります。上段には「御飯ノ山城」の模型と「香椎の歴史」など4枚の説明板があり、地域の昔の姿や歴史を伝えながら、近隣住民の憩いの場となっています。

香椎宮近くの老の山城跡やふもとの谷一帯は平成7年度から9年度まで福岡市教育委員会によって発掘調査が行われ、中世の山城跡と10世紀から15世紀前半までの溝で区画された屋敷、寺、墓などからなる町並みが検出され、当時の人たちが使っていた品々が大量に出土しています。山城の築かれたのは、出土した遺物から2度目の蒙古襲来(元寇)・弘安の役(1281年)ころのことで、築いたのは当時香椎地区の石築地(防塁)構築を担当した豊後国守護の大友頼泰ではないかと思われます。この山城は、弘安の役後も蒙古の脅威が続いたため対外的な防衛拠点として博多湾東部ににらみをきかせていたものと考えられます。それがのちに大友氏の筑前での拠点へと性格を変えていき、香椎や糟屋郡などの防衛の拠点として機能していましたが、次第に手狭となり、新たに規模の大きな立花城が築かれたことから、その出城となったと思われます。

江戸時代初期に書かれた「九州軍記」には、多々良浜合戦に臨んだ足利尊氏が御飯ノ山に登り、戦局を眺めたとあります。また戦国時代末期の1586年7月から8月にかけて島津軍が立花城を攻撃した際には、香椎宮の大宮司武内氏永が社人を率いて立花城に入り、子の氏続は老の山城に籠って戦ったと伝えられています。

おいの山城の模型と説明板

香椎台おいの山公園

発掘調査中の「おいの山城跡」

御神木「大槙」

不老水

「不老水」

香椎台おいの山公園から少し下ったところに、1800年以上も湧き続ける霊泉「不老水」があります。昭和60年、環境庁が選定した「名水百選」にも選ばれました。

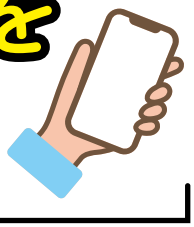
香椎宮に祀られる仲哀天皇、神功皇后に仕えた武内宿禰がこの水を用いて300歳もの長寿を保ったといわれています。

現在では改修されて、小さな社の中に直径1メートル弱、深さ50センチほどの井戸が見られますが、最近は水量が減り、水を汲める時間も午前10時から午後3時までと限られています。香椎宮を中心に保存活動が続けられていますが、長寿の神秘を物語る霊水としていつまでも大切にしたいものです。

参考文献：古代・中世の香椎［上巻・下巻］

安全・適正就業対策委員会だより

最新の緊急連絡先をお届けください



就業の行き帰りや就業中の思いがけない事故・病気で救急搬送された際、緊急連絡先として届出されている連絡先と連絡が付かないことが頻繁に発生しています。

もしもの時にすぐに連絡が取れる方を緊急連絡先として、同封の届出書にてセンターにご提出ください。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

事故事例1　自転車で帰宅途中、登り坂でバランスを崩して転倒

治療　胸椎骨折。入院2日。

対策　坂道など運転しにくい場所では押して歩くことも必要。また、筋力が衰えないように日頃から運動など体力づくりを行うこと。

事故事例2　自転車で横断歩道を通行している際、右折車にはねられた（ヘルメット未着用）

治療　頭部等強打撲。
当時の記憶がなく、言語障害あり。長期入院。

対策　交差点では、青信号でも車両等に十分注意しながら通行すること。自分の命を守るため、自転車に乗るときはヘルメットを着用すること。

事故事例3　剪定作業で、縦向きに立て掛けていた三脚（6尺）を倒し、駐車車両を破損

賠償　車両修理代　約25万円

対策　センターの安全基準では、三脚を仮置きするときは**横向きに置く**ように決められている。
絶対に縦にして立て掛けないこと。

令和5年度事故報告 令和5年8月末現在（累計保険適用件数）	傷害事故	賠償事故	自動車事故	合　計
	11件 （前年度比+5）	13件 （前年度比+9）	8件 （前年度比+7）	32件 （前年度比+21）

令和5年度 福岡県シルバー人材センター連合会

安全標語入賞

福岡県シルバー人材センター連合会の安全・適正就業対策委員会では、令和5年度の安全標語が募集され、応募289点の中から福岡県内の8名の作品が入賞し、佳作（5作品）のうち2作品が当センターから選ばれました。

入賞した中川会員は、現在藤崎駅駐輪場のメンバーとして2年程就業しており、その前は6年間室見駅駐輪場で就業し、リーダーも務めました。趣味は塗装・記念コイン収集（含海外）・詩吟等幅広く、海外（アメリカ）で2年弱の生活経験があります。

お二人の思いが、皆様の事故防止・安全作業への意識向上につながることを願います。

佳作

急ぐほど見えない危険 すぐそばに！

早良出張所　中川 茂会員

大丈夫 軽い気持ちが 事故を呼ぶ

西出張所　竹内 弘子職員

博多区 会員紹介

小代 千静会員

入会のきっかけ

以前勤務していた会社を62歳で辞めたとき、親友から自分の家の近くにおいでよといわれ、博多区に引っ越しました。その際、シルバー人材センターを勧められたことがきっかけで、平成25年4月に入会しました。

就業について

そのころ、タイミングよく吉塚の駐輪場で女性を募集していたので、そこで5年間就業させていただきました。その後、福祉・家事援助サービスなど、様々な単発の仕事をしていましたが、平成31年2月に滋慶学園（ECO）の駐輪場の仕事を紹介していただき、現在は、リーダーとして就業させていただいています。また、令和3年4月から吉塚地区の地域班長もやらせていただいています。

これからのこと

とにかく元気に働けることがなにより幸せなことで、これからも健康に気をつけて、仕事も趣味もがんばっていきたいと思っています。

趣味・今後の抱負など

入会してまず「日向ひょっとこ踊り」のサークルに入りました。練習はサークルの仲間と一緒に月2回やっています。ひょっとこ踊りは、「会員の集い」や、地域の敬老会等にも招待されて披露し、たいへん喜ばれています。

また、料理やカラオケも好きですが、手芸も大好きでセーターやバッグ、小物を作ったりして楽しんでいます。

そのほか、ベランダでお花や野菜、果物（イチジク、レモン、ブドウなど）を栽培して楽しんでいます。

早良区

安全・適正 就業促進大会

広報委員　金田 博保

早良市民センターで8月21日（月）参加者総勢82名の盛況の中で、標記大会が開催されました。中野委員長の挨拶から始まり、その中で「就業中もしっかり休憩をとる事が大切」とのアドバイスがあり、続いて川島専任理事から「転倒事故や自転車事故が多く発生しており、急いだり慌てたりせず、安全は自身が守りましょう」との言葉がありました。

三坂安全担当からは県シ連の今年度安全標語「事故防止 急がずあせらず 気を抜かず」の文字が入った配布資料を基に、剪定・駐輪場・家事援助等の事故事例の紹介と安全策について詳しい解説が続きました。

早良警察署松尾汐莉巡査長の講演の時間では、DVD視聴の後、自転車のマナーとルール、自転車安全利用五則などの話を中心に「高齢者の交通安全について」説明が行われ、最後に小林監事より今日の大会を機に、安全対策を充分に行いましょうとのまとめで終了となりました。

西区

安全・適正 就業促進大会

広報委員　大西 秀人

8月30日（水）午後1時30分より西市民センター大ホールにて「安全・適正就業促進大会」が約100名の出席のもと開催されました。

津崎常務理事、川島専任理事の挨拶があり、生島委員長から本年の「事故件数目標5件以内」に対し現在1件で推移していることが報告されました。

また、事故防止への取り組みとして、現状の受注内容を見直すとともに、「事前現場調査」を委員長、基幹事務、安全担当で実施。就業時の危険性の有無を判断の後、受注確定をしており、その結果が事故件数の大幅低減につながっているとの報告がありました。

令和5年度安全標語の佳作に選ばれた当出張所職員、竹内弘子氏作、「大丈夫軽い気持ちが事故を呼ぶ」が披露され表彰されました。

その後、就業事故防止対策として、株式会社明治様から「からだは食べ物でできている」、西警察署様から「ニセ電話詐欺・交通事故にあわないために」の講演と、「気持ちにゆとりが事故を防ぐ」ことから噺家「粗忽家染かん」さん（安永芳雄会員）による、落語「権助魚」の「お噺」で会場全体が大いに沸きました。

最後に、剪定班職群班長の山本浩司会員による安全宣言「宣誓」、小林監事の講評で閉会しました。

また同時間に会場外で「骨密度測定」が実施され出席者には大変好評でした。

東区

令和5年度 第2回囲碁定例会

広報委員　宮川 洋

囲碁同好会の「令和5年度第2回囲碁定例会」は、7月16日(日)に東区香住ケ丘の東香園で、12人の会員が参加して開かれました。

対局は、12人を6人ずつの2グループに分けて、総当たりで1人5局対局しました。

午前10時過ぎに対局を開始し1局約1時間を費やして黙々と進み、昼食休憩をはさんで午後3時過ぎに全対局を終了しました。

いずれのグループも白熱した対局となりましたが、Aグループでは内田会員が、Bグループでは入江会員がともに4勝1敗で優勝を飾りました。準優勝は野口会員と西会員でした。

中川理事長、シルバー農園視察

今年6月新たに就任した中川伸司理事長が、8月23日(水)に東区塩浜にあるシルバー農園を視察しました。

残暑の厳しいなかでの視察でしたが、雑草もなく整備された農園では、東出張所の中川会員が散水をしながら長ネギ・タマネギを植え付けるウネを整えているところでした。

理事長は、農園が始められた時期や栽培されている野菜の種類、施肥、散水、収穫状況など熱心に尋ね、菊堂委員長と中川会員は「農園は平成22年に始まり、サツマイモやジャガイモ、里芋、長ネギ、タマネギなどを会員10名ほどで楽しみながら栽培しています。博多どんたく香椎会場での販売復活を期待しています」と答え、大きく実った島オクラを進呈しました。

博多区

役員会（地域班長会議）

広報委員　白石 寛治

8月25日（金）午前10時から、博多市民センター会議室において開催されました。

初めに、小山田委員長の挨拶があり、「暑さ厳しき折から、就業時には、こまめに水分や休憩をとるなどして、熱中症に気をつけてください」との発言がありました。

次いで、安全担当の木村副委員長から、就業時事故にあった場合等に適用されるシルバー保険について詳細な説明がありました。

続いて、小山田委員長から、「来年6月に委員長が交代するので、後任候補者の選挙を2月に予定しています」との発言があり、次期委員長の公募に関する一連の手続きについて説明がありました。

引き続き、田村副委員長から今後の予定について、次のとおり報告がありました。

- ●10月27日（金）役員会
- ●11月11日（土）互助会：親睦旅行（柳川観光）

最後に、質疑・応答が行われた後、小山田委員長から、今年度予定していた博多区の秋祭りが予算の都合で中止になった旨の報告があり、会議を終了しました。

中央区

筆耕班勉強会を開催

広報委員　佐藤 一雄

9月4日（月）に筆耕班勉強会にお邪魔しました。有田会員を講師に、八尋班長以下11名の参加で午後1時30分から2時間の勉強会でした。

会の冒頭で八尋班長から今後の班会議の予定などの連絡があった後、勉強会が始まりました。有田講師から本日の課題が配られ、卒業証書などでの文字のバランスとレイアウトの大切さを解説。受講者は課題に取り組みました。

講師は受講者の課題を見ながらアドバイスし、実際に自ら筆を取って説明します。「筆で書くのではなく、腕全体で書いてください」と言いながら、手本を示されます。漢字の形に応じた打ち込みや、筆順の意味、字の美しさを語る口調は穏やかながら真剣そのもの。講師の手元を見つめる受講者が、しきりに頷いているのが印象的でした。

筆耕の仕事に就くためには、本部で開催される判定会に合格しなければなりません。判定会は縦書きや横書きなど仕事内容に応じて何種類かの資格に区分され、年に3回開催されるのだとか。また資格の有効期限は2年なので、期限内に判定会で更新します。

「今しっかり技量を身につけておけば、ずっと仕事が続けられますよ」という講師の言葉に、学ぶことの大切さを感じた勉強会でした。

南区

安い！楽しい！役に立つ！ ワンコイン 英会話教室

広報委員　伊藤 建規

近年は福岡市でも外国人を見かけることは珍しくなく、会員諸氏の中には「少しくらい英会話ができたら…」と思う方も多いようです。

南出張所では8月から毎週水曜日にMitch さん（シルバー会員）を講師として「ワンコイン（500円）英会話教室」を開催しています。そのきっかけはオーストラリア人のMitch さんがシルバー出張所へ来て「当時従事していた草刈班のオフシーズンに何か仕事ができないか」という相談に対し、溝部委員長が英会話教室を提案したことで、Mitchさんもすぐに同意し開設にこぎつけました。

「リラックスして楽しく学ぶ」が教室のモットーです。もう一つの狙いとして、英会話教室を通じて高齢者の社会参加や地域住民との交流を活性化させていきたいという思いがあります。そのためシルバー会員だけでなく南区の住民にも門戸を開放しており、現在は88歳の高齢会員や地域の方など、様々な方が参加しています。

城南区

いろいろな職域で活躍する女性会員さん

広報委員　衛藤 忠済

8月現在、城南区の民間除草班は総勢21名、そのうち女性会員は4名。班は3グループに分かれており、その中の一つを女性の堀川会員がリーダーを務めています。見積りから現場での除草作業まで、素晴らしい活躍ぶりです。

庭の隅々まで、自分が納得できるまで丁寧に雑草を取っていく。その仕上がり具合にお客さまは大満足。リピート客が拡大しています。

皆さんも除草班に入って除草作業の体験をしてみませんか。お庭をきれいにするのは楽しいですよ。お待ちしております。

城南区には6か所の市営駐輪場があります。8月現在、2ヵ所に合計3名の女性会員が就業中です。基本的なシフトは早朝5時15分から深夜12時45分まで5交代。なお、深夜就業は男性会員が担ってくれています。

金山駐輪場では2名の女性会員が活躍しています。その中の一人、就業して2年半になる平尾会員は、「この仕事を始めてからは充実した毎日を過ごしています。メンバーの皆さまも優しくて楽しいです。」と目を輝かせてお話しされていました。

駐輪場への就業希望の方は、出張所へお問い合わせください。

会員の広場

半世紀ぶりにギターに挑戦

中央区　佐藤 一雄会員

学生時代に弾いていたギターをギターケースから取り出して、40数年ぶりに復活させました。クロスで磨いて、金属部分の錆を落として、絃の高さを調節して。

さて演奏となるのですが、絃を押さえる左手の指が痛くてうまく弾けません。そう言えば学生時代は指先はタコができて硬くなっていました。それでも3カ月ほど練習していると指先も硬くなってきて、歌の伴奏程度なら昔のカンが戻ってきました。

しかし久しぶりにギターを弾いてみて、驚くことがいくつかありました。まず探すのが一苦労だった楽譜です。今はネットで欲しい楽譜は何でも手に入ります。また、学生時代はプロのギターの真似をするために、カセットテープを繰り返し聞いて想像しながらやったものですが、今やYouTubeで探せば動画で実演して手ほどきまでしてくれます。ギターのチューニングも昔は音叉を鳴らして調律したものですが、デジタルチューナーであっという間に調律完了です。

さてさて浦島太郎のような気分ではあるのですが、いつかは人様に聞いていただけるようになればいいなぁ、と目標は高く練習に励むのでありました。

事務局からのお知らせ

令和５年度の配分金について

福岡県の地域別最低賃金が、1時間941円（41円引上げ・効力発生日10月6日）に改定されました。配分金の金額は、その年の最低賃金を考慮して金額を設定しており、毎年4月に適用しています。

本年度（令和5年度）の配分金は、4月から1時間930円としていますが、今回の地域別最低賃金の改定額が想定を超える伸びとなったため、10月以降配分金が最低賃金を下回る結果となりました。

今後、配分金の改定手続きやお客様との交渉を経て、令和6年4月から新たな配分金単価を適用することとしています。

会員の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、シルバー人材センターの請負・委任就業の報酬である配分金は、最低賃金法の適用外となります。

Smile to Smile へ登録しましょう！

Smile to Smileとは、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、インターネットの会員専用WEBサイトへアクセスし、「配分金明細」「就業情報」「お知らせ」等を確認できるサービスです。

ご自宅でインターネットに接続できる方はご利用いただけます。

※利用は無料ですが、インターネット接続の通信料は必要です。

※配分金明細は利用登録後（当月または翌月）より閲覧可能です。
（利用日を遡って表示はされません）

※就業情報は採用が決まり次第募集終了となります。

登録料 利用料 **無料**

本シルバーだよりに同封しているアンケートにご回答いただくことで、「Smile to Smile」利用申込ができますので、この機会にぜひご登録ください。

＼ご意見やお便りをお待ちしています／

ふくおかシルバーだより

発行元

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15
TEL：092-643-8200 FAX：092-651-5000
E-mail：honbu@fukuoka-sjc.org
https://www.fukuoka-sjc.org/